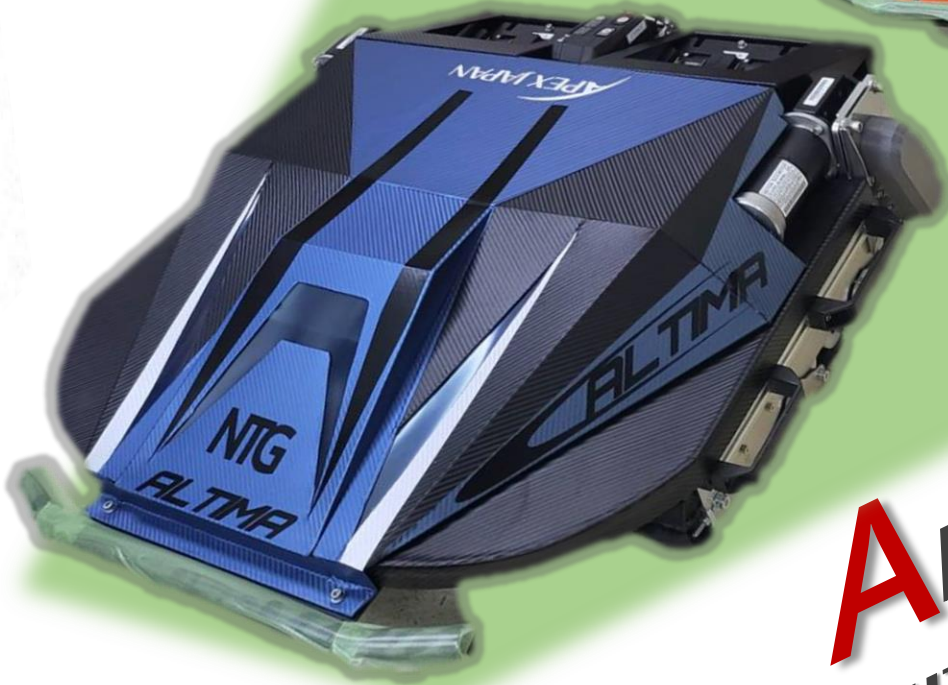


ALTIMA 取扱説明書

Code **AP AL-06160**

ALTIMA/Type IV



ALTIMA
FUTABA 4PM ver

販売店・お問い合わせ先



〒8700245
大分県大分市大在北3丁目1-32
APEX JAPAN株式会社
☎097-523-1515



お願い

本製品のキズ・汚れについて

本製品は1品1品、細心の注意のもとで手作業により組み立てられておりますが、その過程で小さなキズやヨゴレが付く場合がございます。

また、完成検査で動作確認をしたりいたしますので、その際にも小さなキズやヨゴレが付く場合がございます。

製品の性能や機能に問題はございませんので何卒ご了承のほどをよろしくお願いいたします。

最重要!! 必ずお読みください

今回使用するカセット型バッテリーはメーカー互換製品の為商品の保証はできかねます。

よってバッテリーの故障による発火の為の本体の故障修理の場合は保証対象外となりますので何卒ご理解願います

バッテリーの取扱について



警告

この指示に従わない場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示しています。

落としたり衝撃を与えない。

衝撃が加わった場合、発火の可能性があります。
絶対に使用しないで、速やかに廃棄して下さい。

高温の場所に置かない・保管しない。

バッテリーの寿命が短くなり、性能も極端に低下します。
また膨らんだり変形したり、最悪発火する原因にもなります。

充電は正しく行う。その場を離れない。

充電方法は充電器の取り扱い説明書に従って行ってください。



炎天下における使用 について



警告

この指示に従わない場合に、人が死亡または重傷を負う可能性が高い内容を示しています。

■外気30°Cを超える高気温時

モーター温度が75°Cを超えると
モーターコントローラーが自動的に非常停止
速やかに本体電源を切り**モーターの温度を
確認し冷まして改めて電源を再起動させて下さい**

なるべく**炎天下時の使用**は避けるように
して下さい

**モーターに高負荷がかかる車両を回転させる
ような旋回はお止め下さい**



注意

この指示に従わない場合に、人が傷害を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

■傾斜走行時の運行について

傾斜走行試験は十分行っております
傾斜角度30度以上の走行は操作テクニック
を要します。慣れないうちは危険ですので
お止め下さい

なるべく平地で操縦に慣れてから傾斜の走行
を行って下さい

傾斜で回転させるような旋回はお止め下さい

刈部スペック

※防水仕様ではありません



※制御装置が搭載されており
防水仕様ではない為水洗い禁止



※草刈り部モーター
防水仕様ではない為水洗い禁止

省エネ&低騒音 2モード切替

標準モード (ソフトノーロード)

軽負荷時は自動で回転数を下げて、運転音やバッテリーの消費を抑えます。

静音モード

刃物の回転数を下げた状態で維持し、より音が気になる場面でも気兼ねなく作業できます。

標準モード
(ソフトノーロード)



静音モード

様々な操作が手元で可能

- 刈機 MAKITA MLM532DZ
- 刈幅 534mm
- 回転数2300~2800回転/分
- 刈込面積バッテリー2本時 300坪



防水性能 基準について

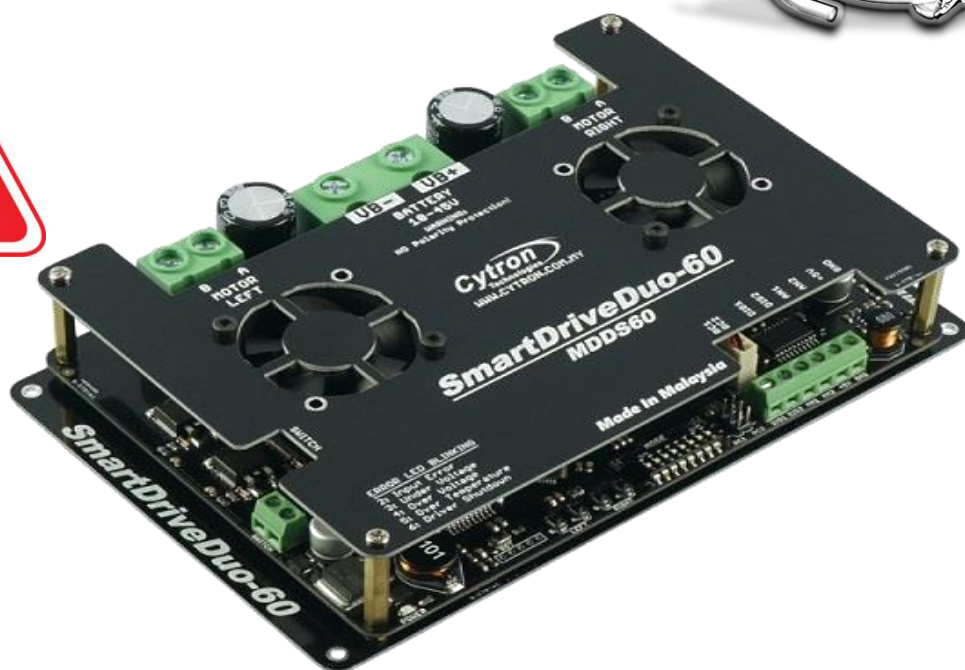
※ALTIMAは防水規格試験適合ではありません

保護等級	試験条件
0	試験なし
1	滴水試験装置を用いる。降水量・水の流量は1+0.05mm/minを10分間。
2	滴水試験装置を用いて4つの位置で試験。外郭を15度傾斜させる。降水量・水の流量は3+0.05mm/minを各位置で2.5分。
3	オシレーティングチューブを使い鉛直方向に対して±60度、全長距離200mmの位置から散水する（各散水孔あたり0.07L/min±0.0035L/min。試験時間は10分）。または、散水ノズルを使って、鉛直方向に対して±60度の位置から散水する（10L/min±0.5L/min。1min/m ² 、最低5分実施）。
4	上記3と同じ装置を使って鉛直方向にたいして±180度の位置から散水。水流の量と時間は3の場合と同じ。
5	放水ノズル（直径6.3mm）を使って距離2.5m～3mの間で、12.5L/min±0.625L/minの噴流をあてる。1min/m ² 。最低3分間の試験。
6	放水ノズル（直径12.5mm）を使って距離2.5m～3mの間で、100L/min±5L/minの噴流をあてる。1min/m ² 。最低3分間の試験。
7	真水の入ったタンクに浸す。製品の外郭上端から水面までの距離は0.15m。下端から水面までの距離は1m。30分間浸す。
8	真水の入ったタンクに浸す。水位の条件は協議による。時間も協議による。ただし、7よりも厳しい条件下での実施で、継続的な潜水状態で使用されることを考慮する必要がある。

防水規格IPコードの一覧

護等級	IPコード例	保護のレベル・定義
0	IPX0	無保護。
1	IPX1	鉛直に落下する水滴から保護。
2	IPX2	15度以内で傾斜しても鉛直に落下する水滴から保護。
3	IPX3	散水に対して保護。
4	IPX4	水の飛まつに対して保護。
5	IPX5	噴流に対して保護。
6	IPX6	暴噴流に対して保護。
7	IPX7	水に浸しても影響がないように保護。
8	IPX8	潜水状態の使用に対して保護。

※外気が高温時の動作について



高速ツインファン搭載モデル
をALTIMAに採用

※モータードライバーは安全の為本体温度が75℃を超えると保護回路が電流をストップさせ本体は停止します

再起動するにはモータードライバーの温度を冷まし再度温度を確認して電源を入れ直してください。

外気温が30℃～35℃を超える際の使用は特にお気を付けてください。

ドライバーの熱を冷まさず使用すると本体が故障することもあります。暴走の危険もございますので十分気をつけてください

保管場所がプレハブ等内部の温度や湿度が高い場所はドライバー本体の温度もかなり高くなっております。電源を入れても動かない場合はドライバーの横に張り付けている温度計を確認してください。

送信機レバーについて

⚠ 警告：車両本体の電源を入れる前に必ずリモコンを ON にする。

⚠ 警告：リモコンを OFF にする前に必ず車両本体の電源を切る。



●本体刈刃回転ボタン

電圧残量表示機能搭載
20Vから16Vまでの電圧表示
が手元で確認できます

リモコンの電源を ON にします。

リモコン中央部のパイロットランプが青く点灯します。

液晶画面に表示される電圧が「5.4V」以上あることを確認して下さい。

電圧が低い場合は、乾電池を交換します。詳しくはリモコンの取り扱い説明書を参照して下さい。



前進 後進 トリガー

ステアリングトリガー

バッテリーの取り付け・ON/OFF 手順

⚠ 警告：バッテリー接続前に必ずリモコンの電源を ON にする。



次に本体メインボタンを回します

草刈機電源



草刈電源残量確認
インジケータ

LEDが点滅し本体の電源
が入ったことを知らせ
ます。

左 本体動力用
9 ah バッテリーソケット

右 本体草刈モーター用
6ah バッテリーソケット



遠隔操縦式草刈機

AL アルティマ TIMA

※写真はイメージです

OP 視認用カメラ搭載仕様 送信機



Futaba

双葉電子工業株式会社 ラジオコントロール



送信機

スティック、ホイラー操縦者に応じて2タイプから選べます。
ご注文時にお伝えください。
※写真はイメージです



画像の取付方はイメージです

映像信号がモニターに飛ばす

最新自動車専用ポイントツーポイントワイヤレスデジタル技術



障害物や遮蔽物のない見通しのよい場所で
300メートル以内で信号の送受信が可能



高精細レンズ



IP69防水・防塵



最大動作温度65°



最低動作温度-20°



六枚全ガラスレンズ

画像の取付方はイメージです

Makita

取扱説明書

充電式芝刈機

460mm モデル **MLM462D**

530mm モデル **MLM532D**

このたびは充電式芝刈機をお買い上げ賜
わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよく
お読みいただき本製品の性能を十分ご理
解の上で、適切な取り扱いと保守をして
いただいて、いつまでも安
全に能率よくお使いいたさ
るようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお
手元に大切に保管してくだ
さい。






主要機能

主要機能		モデル	MLM462D	MLM532D
電動機			DC ブラシレスモータ	
使用可能 バッテリー			リチウムイオンバッテリー	
			BL1815N (容量 1.5 Ah) BL1820B (容量 2.0 Ah) BL1830 (容量 3.0 Ah) BL1830B (容量 3.0 Ah) BL1840 (容量 4.0 Ah) BL1850 (容量 5.0 Ah) BL1850B (容量 5.0 Ah) BL1860B (容量 6.0 Ah)	
電圧			直流 36 V (18 V × 2)	
回転数	静音 モード		2,500 min ⁻¹ (回転 / 分)	2,300 min ⁻¹ (回転 / 分)
	標準 モード		2,500 / 3,300 min ⁻¹ (回転 / 分)	2,300 / 2,800 min ⁻¹ (回転 / 分)
刈り込み高さ			20 ~ 100 mm (10 段階調整)	
刈り込み幅			460 mm	534 mm

- 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ 「充電工具」は、充電式（バッテリーパック式）電動工具を示します。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

⚠ 警告

作業環境

1. 作業場は、整理整頓してください。また、十分に明るくし、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった暗い場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
3. 使用中は子供や第三者を作業場に近づけないでください。
 - ・ 注意力が散漫になり、操作に集中できなくなる可能性があります。
 - ・ 作業員以外、充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。

電気に関する安全事項

1. 電源コンセントは充電器の電源プラグに合ったものを使用してください。また、電源プラグの改造をしないでください。アース（接地）付きプラグは確実にアース（接地）をしてください。
 - ・ 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
2. 金属製のパイプや暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫の外枠などアース（接地）されているものに身体を接触させないようにしてください。
 - ・ 感電する恐れがあります。
3. 充電工具、バッテリーおよび充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、または濡れた場所で使用したり、充電したりしないでください。
 - ・ 充電工具や充電器内部に水が入り、感電やバッテリーが短絡（ショート）する恐れがあります。
 - ・ バッテリー内部に水が入り短絡（ショート）すると、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
4. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - ・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。
5. 使用環境に適した延長コードを使用してください。
6. USB 端子付きの充電工具や充電器は、USB 端子間を短絡（ショート）させないでください。
 - ・ 針、針金が USB 端子内に入ると、短絡（ショート）して発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 警告

作業者に関する安全事項

1. **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
 - ・ 充電工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・ 疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる方や妊娠している方は、充電工具を使用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合は、夜間の使用や悪天候などで視界の悪いときは充電工具を使用しないでください。
 - ・ 一瞬の不注意が深刻な傷害を招きます。
2. **安全保護具を使用してください。**
 - ・ 作業時は、常に保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では防じんマスクを併用してください。必要に応じて、すべり防止安全靴・ヘルメット、耳栓、イヤマフなどを着用してください。
3. **不意な始動は避けてください。**
 - ・ バッテリーを本機に挿し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
 - ・ スイッチに指をかけて運ばないでください。
4. **充電工具の電源を入れる前に、調整キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。**
 - ・ 電源を入れたときに、取り付けたキーやレンチなどが回転して負傷する恐れがあります。
 - ・ 本機に収納場所がある場合は、決められた位置にしっかり固定してください。
5. **無理な姿勢で作業をしないでください。**
 - ・ 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
6. **きちんとした服装で作業してください。**
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 髪、衣服、手袋は回転部分に近づけないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋とすべり止めの付いた履物の使用をおすすめします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
7. **集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。**
 - ・ 充電工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置を確実に接続することで粉じんの人体への影響を軽減できます。

充電工具の使用および手入れ

1. **充電工具は能力に合った作業に使用してください。**
 - ・ 安全に能率よく作業するために、充電工具の能力に合った負荷で作業してください。
2. **スイッチに異常がないか点検してください。**
 - ・ スイッチで始動および停止操作のできない充電工具は危険です。使用せず修理をお申し付けください。

⚠ 警告

3. 充電工具の誤始動を防ぐために、次の作業前はスイッチを切り、バッテリーを本機から抜いてください。
 - ・ 本機の調整
 - ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品の交換
 - ・ 保管、または修理
 - ・ 電動工具から離れるとき
 - ・ 本機の受け渡し
 - ・ その他危険が予想される作業
4. 使用しない充電工具、充電器およびバッテリーは、子供の手の届かない乾燥した鍵のかかる場所に保管してください。
 - ・ 充電工具や充電器からバッテリーを抜いて保管してください。
 - ・ 充電器は電源コンセントから電源プラグを抜いて保管してください。
 - ・ バッテリーはバッテリーカバーをつけて保管してください（バッテリーカバー付きの場合）。
5. 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
 - ・ 保守点検が不十分であることが事故の原因になります。
 - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
 - ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・ 充電器の電源コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・ 充電器に使用する延長コードは、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。
 - ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
6. 先端工具は、鋭利できれいな状態を保ってください。
 - ・ 先端工具を適切に手入れすることで、円滑な作業と容易な操作ができます。
7. 取扱説明書で指定した先端工具、付属品、アタッチメントなどを使用してください。
 - ・ 取扱説明書で指定のサイズ、形状、付属品などは、本機の性能や安全を引出すよう、最適に設計されています。
8. 充電工具、付属品、アタッチメント、先端工具類は、作業条件や実施する作業に合わせてご使用ください。
 - ・ 指定された用途以外に使用すると、事故の原因になります。
9. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。

バッテリーに関する安全事項

1. バッテリーを挿し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - ・ スwitchがオンの位置にあるときにバッテリーを挿し込むと事故につながります。

⚠ 警告

2. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ・ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
3. マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - ・工具本体の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
4. バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡（ショート）して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - ・本機または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください（バッテリーカバー付きの場合）。
5. 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。
6. バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。
 - ・火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
7. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。
 - ・発火、破裂の恐れがあります。
8. バッテリーに釘を刺す、切る、潰す、投げる、落とす、硬い物で叩くなど衝撃を与えないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあります。
9. 分解・改造をしないでください。
 - ・発熱、発火、破裂の恐れがあります。
10. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。
 - ・バッテリーを周囲温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
11. バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。またバッテリーの内部に水のような導電体を侵入させないでください。
 - ・バッテリー内部に水のような導電体が侵入すると短絡（ショート）し、発熱、発火、破裂の恐れがあります。
12. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。
13. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
 - ・損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。
14. 使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。
 - ・棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されて短絡（ショート）し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

⚠ 警告

15. バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。
- ・ 輸送の際は、輸送会社にお問い合わせの上、指示に従ってください。
 - ・ 電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています（右図の○部分）。



16. 使用中、使用後にバッテリーが熱くなることがあります。火傷、低温火傷の原因になるため注意してください。
- ・ 使用直後は製品の端子部に触れないでください。熱くなっているため火傷の恐れがあります。
17. バッテリーに切りくず、ほこり、土などがたまらないようにしてください。
- ・ 性能が低下したり、故障の原因になります。

整備

1. 充電工具は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
- ・ 本機、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本機が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
 - ・ 本機は、該当する安全規格に適合しているため改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

バッテリーについて

バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本製品からバッテリーを抜いて保管してください。

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

⚠ 警告

その他の安全事項

- 1. 損傷した部品がないか点検してください。**
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に修理を行ってください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
 - ・異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。
＜異常・故障例＞
 - ・本機やバッテリーが異常に熱い。
 - ・本機やバッテリーに深いキズや変形がある。
 - ・焦げくさい臭いがする。
 - ・ビリビリと電気を感じる。
 - ・スイッチを入れても動かないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。
- 2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。**
 - ・この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のもを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。
- 3. 材料を加工する工具では、材料をしっかりと固定してください。**
 - ・材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で充電工具を使用できます（材料を動かして加工する製品を除く）。
- 4. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。**
 - ・爆発や火災の恐れがあります。
- 5. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。**
 - ・ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
 - ・風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを挿し込まないでください。
 - ・綿ほこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。
- 6. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。**
 - ・そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。
- 7. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。**
- 8. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。**

⚠ 警告

9. 正しく充電してください。

- 充電器は定格表示してある電源で使用してください。
- 昇圧器などのトランス類や直流電源では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ラベルに「発電機」の表示がある充電器はエンジン発電機（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）では使用しないでください。異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- 周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- バッテリーは、換気のよい場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- 充電器の電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように場所で充電してください。発煙、発火、感電の恐れがあります。
- 充電器を使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

10. 充電器の電源プラグにぬれた手で触れないでください。

- 感電の恐れがあります。

11. 充電工具を高圧電線の近くで使用しないでください（高圧電線対応製品は除く）。

- 誤動作や故障する恐れがあります。

12. 充電器で使用する延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安

- 充電器の使用時に延長コードが必要な場合、充電器を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さの延長コードをできるだけ短くお使いください。

太さ（導体公称断面積）	長さの目安
2.0 mm ²	30 m

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
- ほかにの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

充電式芝刈機安全上のご注意

JPB204-8

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、充電式芝刈機として、さらに次の注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. 芝刈機を雨中や湿気の多い所で使用したり、放置しないでください。
 - ・ 感電や本機およびバッテリーが故障する恐れがあります。
2. 必ず長ズボン、運動靴などを着用してください。
 - ・ 刃物に小石などが当たって飛散し、けがの恐れがあります。
3. 小さい子供やペットのいるそばで使わないでください。また小さい子供には絶対に使わせないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
4. 芝刈機を使用する前に、作業場所内にある小石、棒切れなどの障害物を除去してください。
 - ・ 小石などが刃物に当たるとけがの恐れがあります。
5. 刃物が回転している間は、刃物や切り屑の排出口には手足や顔などを近づけないでください。
 - ・ けがの恐れがあります。
6. スイッチを切っても刃物はすぐ止まりません。本機の持ち運び、刃物の点検やお手入れは、必ず刃物が止まっていることを確認し、本機からバッテリーを抜いてください。
 - ・ けがの恐れがあります。
7. 集草ボックス（集草カゴ）をはずしたままでは使用しないでください。
 - ・ けがの恐れがあります。
8. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
9. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
10. 刃物にひび・欠けなどの異常があったときには、新しい刃物と交換してください。
 - ・ 切れ味が悪くなるばかりでなく、けがの原因になります。
11. 使用中は、本機を確実に保持してください。
 - ・ 確実に保持していないと、本機が振れ、けがの原因になります。
12. 芝刈作業以外（除草など）には使用しないでください。
 - ・ 本機に負荷が加わり、事故やけが、故障の恐れがあります。
13. 刈り込みは走って行わないでください。
 - ・ 転倒などの恐れがあります。
14. 斜面の刈り込みは、斜面に対して横切るように行ってください。
 - ・ 斜面に沿って刈り込みをすると、転倒などの恐れがあります。

⚠ 警告

15. 斜面で本機の方向転換をするときは、細心の注意を払ってください。
 - ・ 転倒などの恐れがあります。
16. 急な斜面での刈り込みは行わないでください。
 - ・ 転倒などの恐れがあります。
17. 本機を手前に引くときは、細心の注意を払ってください。
 - ・ 足を挟んで、転倒の恐れがあります。
18. 芝以外の地面を横切って移動する場合はスイッチを切って刃物の回転を止めてください。
 - ・ けがの恐れがあります。
19. スwitchを入れるときは、手足を刃物から十分に離してください。
 - ・ けがの恐れがあります。
20. スwitchを入れるときは、本機を傾けないでください。
 - ・ けがの恐れがあります。
21. リヤガードが損傷して刃物が見えるような状態で使用しないでください。
 - ・ けがの恐れがあります。
22. 集草ボックス（集草カゴ）に摩耗や劣化がないか、使用前に点検してください。
 - ・ 芝と一緒に小石などが勢いよく集草ボックス（集草カゴ）に入るため、損傷しているとけがの恐れがあります。
23. ロックオフボタンやスイッチレバーなどの操作に関するボタンは押し込んだり、引き込んだりした状態固定しないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
24. 本製品に付属している刃物は、本製品専用です。他の製品に取り付けて使用しないでください。
 - ・ 事故や故障の原因になります。
25. 刃物を扱うときは、必ず手袋を着用してください。
 - ・ けがの原因になります。
26. 通気孔を刈った草のくずなどでふさがないようにしてください。
 - ・ 故障の原因になります。
27. 子供や取り扱いに詳しくない人に本機を使用させないでください。
 - ・ けがや事故の原因になります。
28. 操作者や使用者には他の人や財産に発生する事故および危険性に対する責任が生じます。
29. 裸足や足がむき出しになるサンダル等をはいた状態で使用しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
30. 芝刈りは日中の十分明るい場所や十分明るい照明のある場所で行ってください。
 - ・ 暗い場所で行うと事故やけがの原因になります。
31. 本機が作動している間は、本機を持ち上げたり運んだりしないでください。
 - ・ けがや事故の原因になります。

⚠ 注意

1. 刃物は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・ 確実にないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 使用しない場合は、必ず屋内に保管し、保管場所として次のような場所を避けてください。
 - ・ 子供の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
 - ・ 温度や湿度の急変する所
 - ・ 湿気の多い所
 - ・ 直射日光の当たる所
 - ・ 揮発性物質の置いてある所
 - ・ 事故の恐れがあります。
3. 油および殺虫剤などの薬品が本機に付いたままにしないでください。
 - ・ 変色・変形・割れなど、本機が損傷する恐れがあります。
4. 取り付けネジの点検
本機を正しく、安全にお使いいただくためにも、使用前に点検して、ゆるんでいたら締め直してください。

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。
- ・ 芝刈刃（MLM462D用）
部品番号：A-70203
- ・ 芝刈刃（MLM532D用）
部品番号：A-70219
- ・ 18Vリチウムイオンバッテリー

名称	容量	部品番号
BL1815N	1.5 Ah	A-60311
BL1820B	2.0 Ah	A-61715
BL1830B	3.0 Ah	A-60442
BL1850B	5.0 Ah	A-59900
BL1860B	6.0 Ah	A-60464

バッテリーについて

バッテリーとキーの取り付け・取りはずし方

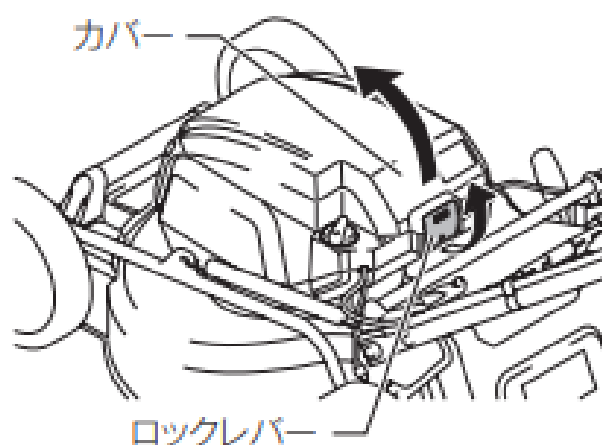
⚠ 警告

バッテリーは確実に本製品に差し込んでください。バッテリーを差し込んだ際に“カチッ”と音がしていない場合は完全にロックされていません。本製品のバッテリー差し込み口に“カチッ”と音がするまでしっかり差し込んでください。

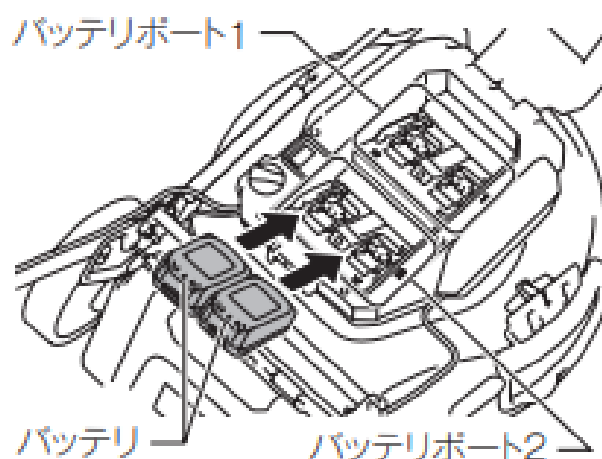
- ・ 差し込みが不十分の場合、はずれて事故の原因になります。

取り付け方

1. ロックレバーを引き、カバーを開けます。



2. バッテリーを図のような向きでカチッと音がするまで差し込みます。

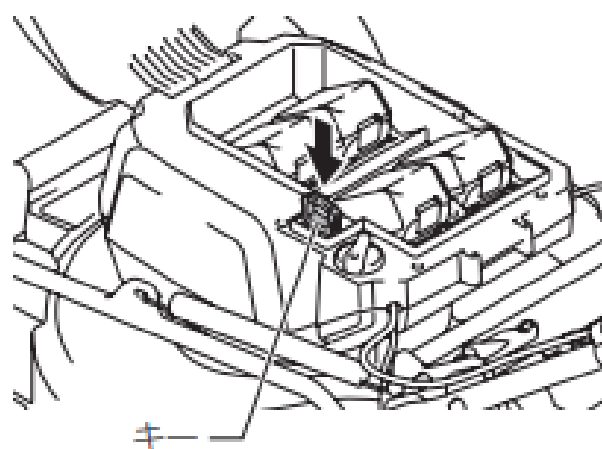


注

- ・ バッテリー2本を1組として、バッテリーポート1またはバッテリーポート2に取り付けてください。

バッテリーについて

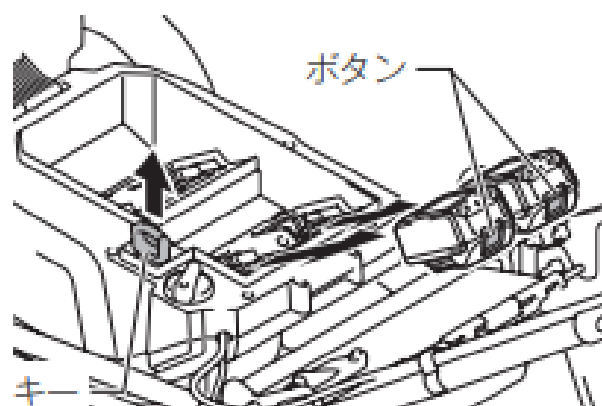
3. キーを図の位置の奥まで差し込みます。



4. カバーを閉じます。ロックレバーのロックがかかるまでカバーを押してください。

取りはずし方

1. ロックレバーを引き、カバーを持ち上げます。
2. バッテリーのボタンを押しながら、図のような向きでバッテリーを抜きます。



3. キーをはずします。
はずしたキーは子供の手の届かない所に保管してください。
4. カバーを閉じます。

使い方

スイッチの操作

⚠ 警告

電源を入れる際は、必ずロックオフボタンとスイッチレバーおよび自走レバーから手を放してください。

- ・ 本製品が急に作動するなど、事故の原因になります。

⚠ 注意

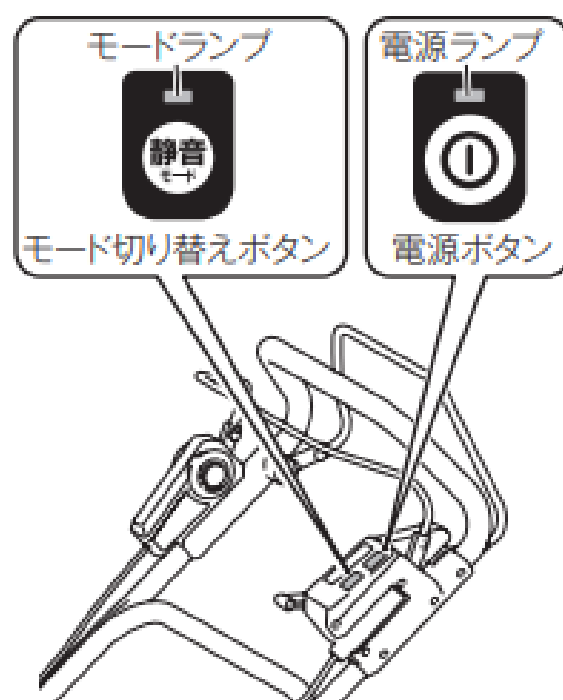
ロックオフボタンを押さずにスイッチレバーを引いても始動しません。

1. 電源を入れる

- ・ 電源ボタンを押すと電源が入り、電源ランプが緑に点灯します。
- ・ 再び電源ボタンを押すと電源が切れ、電源ランプが消灯します。

2. モードを選択する

- ・ 電源の入った状態でモード切り替えボタンを押すとモードランプが緑色に点灯し、静音モードになります。
- ・ 再びモード切り替えボタンを押すと標準モードになり、モードランプは消灯します。



モード	特長	回転数 min ⁻¹ (回転/分)	モード ランプ
静音モード	運転時の作動音とバッテリーの消費を抑えます。	MLM462D : 2,500 MLM532D : 2,300	点灯 (緑色)
標準モード	負荷の大きさに応じて、回転数が自動で切り替わります。	MLM462D : 2,500(低負荷時) / 3,300(高負荷時) MLM532D : 2,300(低負荷時) / 2,800(高負荷時)	消灯

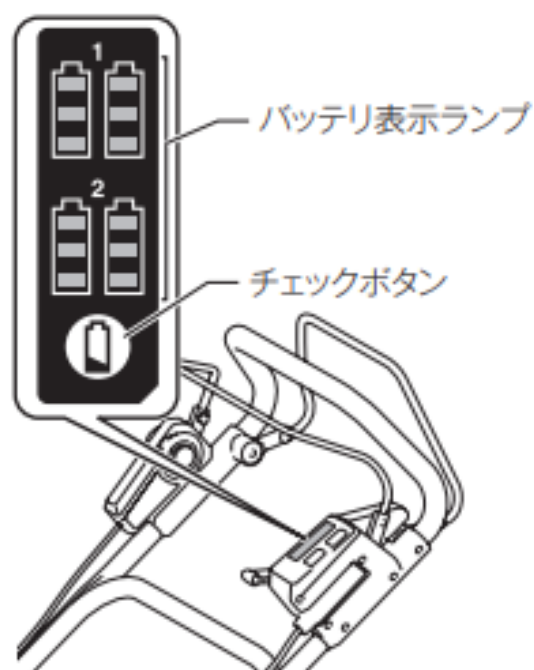
使い方




バッテリー残容量表示機能

- ・ チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプがそれぞれのバッテリー残容量を表示します。

注

- ・ バッテリー上のバッテリー表示ランプと本製品の残容量表示が異なる場合があります。

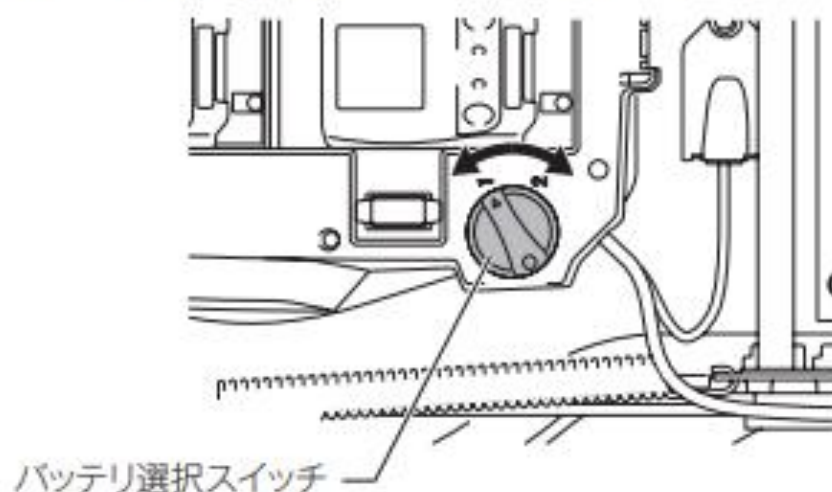


バッテリー表示ランプ	バッテリー残容量
■: 点灯 □: 消灯	
	50% - 100%
	20% - 50%
	0% - 20%

使い方

使用バッテリーの切り替え方法

- ・ 本製品は駆動時にバッテリーを2本使用します。バッテリーは4本まで取り付けることができます。使用前にバッテリー選択スイッチを切り替え、バッテリーポート1または2のバッテリーを選択してください。



注

- ・ 本製品に取り付けられているバッテリーが2本の場合は、バッテリー選択スイッチでバッテリーが取り付けられているバッテリーポートの番号を選択してください。
- ・ 指定位置を越えて、バッテリー選択スイッチを回さないでください。故障の原因になります。
- ・ バッテリーの切り替えは、モータの回転が停止した状態で行ってください。

使い方

芝刈刃の取りはずし・取り付け方

⚠ 警告

芝刈刃の交換の際は、必ず電源を切り、本製品よりバッテリーおよびキーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本製品に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

必ず芝刈刃が止まっていることを確認してから行ってください。

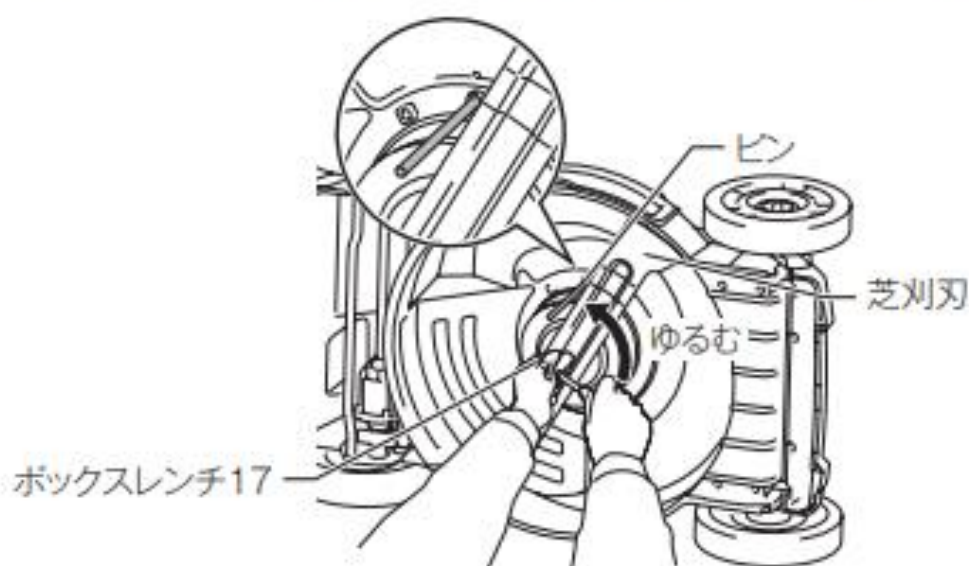
- ・ けがの恐れがあります。

芝刈刃の交換の際には、手袋を着用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

取りはずし方

1. 芝刈機を刈り込み高さ調整レバーが上になるように倒します。
2. 本製品のデッキの穴に付属のピンを差し込み、芝刈刃を固定します。
3. 付属のボックスレンチ 17 を使用してボルトを左に回してゆるめます。



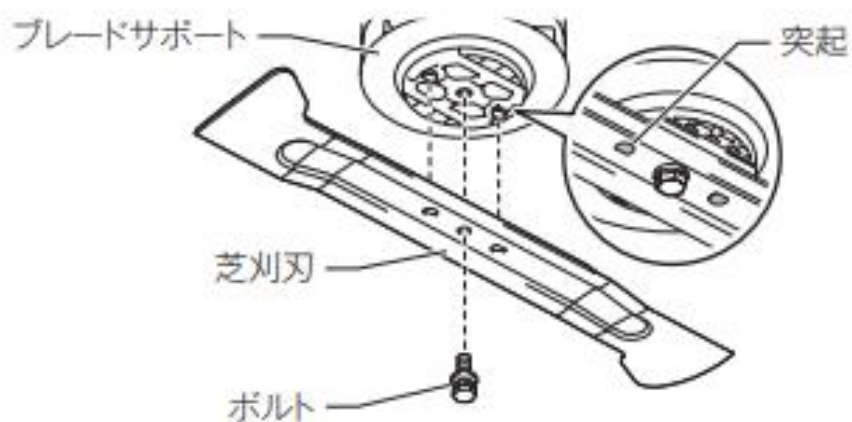
4. ボルトと芝刈刃を取りはずします。



使い方

取り付け方

- ・ 芝刈刃の取り付けは、芝刈刃の取りはずし方と逆の手順で組み付けます。ブレードサポートの突起と芝刈刃の穴が合うように組み付け、ボルトで締め付けます。



注

- ・ 芝刈刃の取り付け後にデッキの穴からピンを取りはずしてください。

保守・点検について


トラブルシューティング

症状	原因	対処
始動しない。	バッテリーが入っていない。	充電されたバッテリーを2個差し込んでください。
	キーが入っていない。	キーを差し込んでください。
	バッテリーの故障。	バッテリーを充電してください。充電できなければ交換してください。
	刈り込み高さ設定が低い。	刈り込み高さを高くしてください。
	バッテリー選択スイッチの位置が正しくない。	バッテリー選択スイッチでバッテリーが取り付けられているバッテリーポートを選択してください。
少し使用すると止まってしまう。	バッテリー残容量が少ない。	バッテリーを充電してください。充電できなければ交換してください。
	刈り込み高さ設定が低い。	刈り込み高さを高くしてください。
回転が低い。	バッテリーがしっかり挿入されていない。	取扱説明書に従ってバッテリーを正しく挿入してください。
	バッテリー残容量が少ない。	バッテリーを充電してください。充電できなければ交換してください。
	回転伝達部の故障。	修理をお申し付けください。
芝刈刃が回転しない。	枝などの異物が芝刈刃に絡まっている。	異物を取り除いてください。
	回転伝達部の故障。	修理をお申し付けください。
異常な振動。	芝刈刃が割れたり、欠けている。	新品の芝刈刃に交換してください。
	芝刈刃を固定するボルトがゆるんでいる。	取扱説明書に従って芝刈刃を正しく取り付けてください。

保護機能

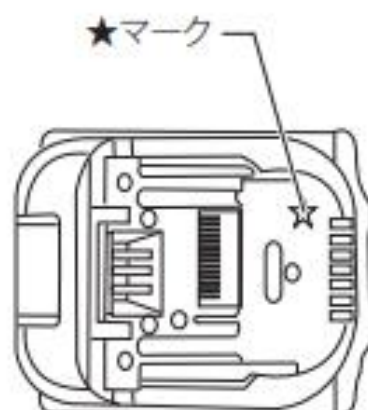
本製品およびバッテリーの保護機能

本製品を使用中、下記状態になりますとモータが自動停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

保護機能	電源ランプの状態 
<ul style="list-style-type: none"> 本製品またはバッテリーの温度が高くなるとモータが自動停止します。 <ul style="list-style-type: none"> 使用を中断して本製品よりバッテリーを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却をしてください。 バッテリーを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。 	バッテリーが高温： 赤色点滅 本製品が高温： 赤色点灯
<ul style="list-style-type: none"> バッテリーの容量が少なくなる、またはバッテリーが高温になると、モータが自動停止します。 <ul style="list-style-type: none"> 本製品よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。 	赤色点滅
<ul style="list-style-type: none"> 本製品が過負荷状態になるとモータが自動停止します。 <ul style="list-style-type: none"> いったん電源を切り、本製品よりバッテリーを取りはずした後、過負荷の原因を取り除いてください。原因を取り除けば再びご使用になれます。 	緑色点滅
<ul style="list-style-type: none"> 自走レバーまたはスイッチレバーを握り込んだ状態で電源を入れると、電源ランプが緑色に点滅します。 <ul style="list-style-type: none"> 両方のレバーを放すと、点滅が解除されます。 	緑色点滅
<ul style="list-style-type: none"> 本製品を動作させる状態で電源を入れると、本製品は動作せず、電源ランプが緑色に点滅します。 <ul style="list-style-type: none"> いったん電源を切り、レバーを放してから電源を入れてください。 	緑色点滅

★マークについて

図のようにバッテリーに★マークがあるバッテリーは保護機能を搭載しています。



故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 本製品が停止する
- 始動しない

原因

保護機能※が働き、本製品またはバッテリーが機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリーを充電するか、充電済みのバッテリーと交換してください。

↓ 解消しない

本製品を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 44 ページ参照。

- ・ 修理をお申し付けの際は、製品、バッテリー、充電器を一緒にお持ちください。

保守・点検について

⚠ 警告

保守・点検の際は、必ずバッテリーおよびキーを抜いてください。

- ・ バッテリーやキーを取り付けたまま行くと、事故の原因になります。

保守・点検の際は、必ず保護メガネを装着してください。

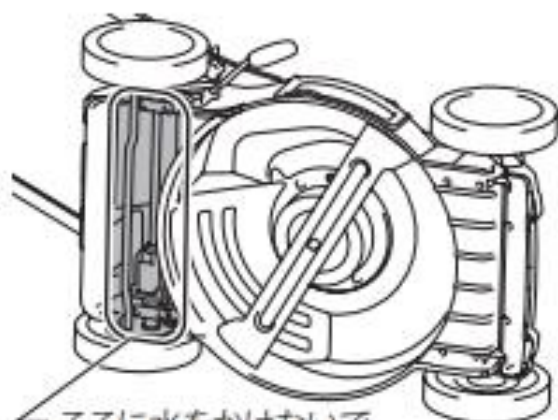
本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布や薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

1. バッテリーとキーを取りはずして、カバーを閉じます。
2. 芝刈機を刈り込み高さ調整レバーが上になるように倒し、底にたまった芝を取り除きます。
3. 本製品の下部の芝刈刃とその周辺に水をかけて洗います。
4. すべてのナット、ボルト、ネジ、留め具類が、しっかり締め付けられていることを確認します。
5. 可動部品の損傷、破損、損耗を調べます。損傷もしくは欠損している部品は、修理もしくは交換が必要です。
6. 子供の手の届かない安全な場所に保管します。



ここに水をかけないでください。

注

- ・ 本製品を高圧洗浄機で洗わないでください。
- ・ イラストで示された場所に水をかけないでください。モータユニットに水をかけると、故障の原因になります。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

